

2022年3月8日

報道関係各位

ブルーイノベーション株式会社

人手不足が進むオフィス清掃業務を複数のロボットが支援。 「BEP クリーン」のトライアルサービスを 2022年3月8日(火)から提供開始

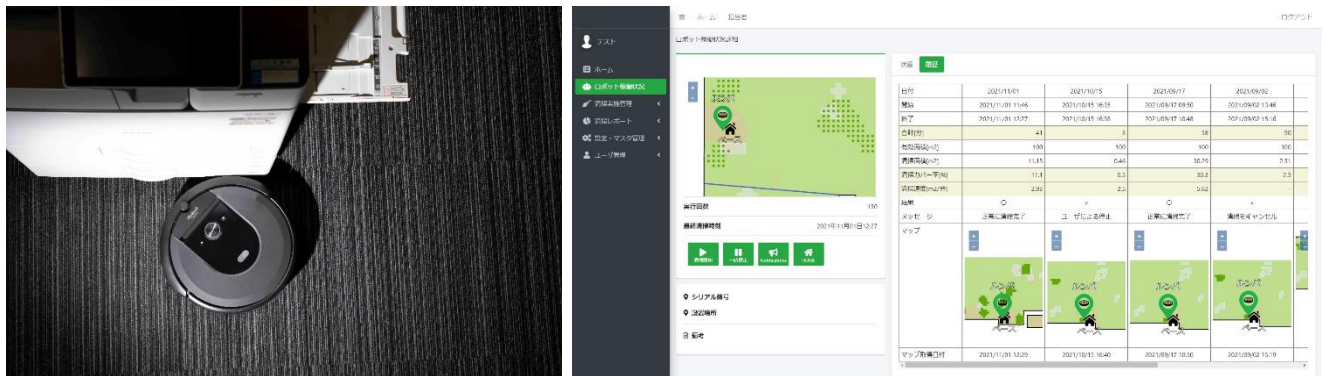
アイロボットのルンバなど、異機種・複数台数のロボットを遠隔で統合管理・運用
～今秋の本サービス開始に向け、トライアル企業を募集～

ブルーイノベーション株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:熊田 貴之、以下 ブルーイノベーション)は、この度、異機種・複数台のロボットがオフィス清掃業務を支援するオフィス向けロボット清掃ソリューション「BEP クリーン」※1を開発しました。

「BEP クリーン」は、今秋からの本サービス開始を予定しており、2022年3月8日(火)から開始するトライアル検証に参加いただける企業を本日から[専用ホームページ](#)にて募集します。

「BEP クリーン」は、メーカーや機種が異なる複数台のロボットをひとつのインターフェースで統合管理し、それぞれのロボットの清掃エリアや稼働スケジュールの設定・変更、定期的な清掃の実行、清掃結果のレポート出力などを遠隔で運用できる※2ソリューションです。

BEP クリーン



異なるビルやフロアに設置された異機種、複数の掃除ロボットを、ひとつのインターフェース(右)で一括管理・運用

現場での人手不足と高齢化が進む清掃業務を、BEP クリーンを介してロボットがサポートすることで、清掃作業員の負担軽減と業務改善に加え、ビル管理担当者やオフィス担当者の業務管理の効率化や見える化ができるなど、人とロボットが協調した付加価値の高い清掃業務を実現します。

ブルーイノベーションは今後も、BEP※3を軸に種々の事業課題や社会課題を解決する新たなソリューションやサービスの創出を積極的に進めていきます。

■BEP クリーン 開発の背景

近年オフィス清掃業務は高齢化に伴う人手不足や働き方改革による業務改善などが急務であり、ロボットの導入による清掃業務自動化の需要が高まっています。その一方で、「機器を一括購入するコスト負担が大きい」、「複数ロボットの同時制御が難しい」、さらにはオフィス床材が多岐に渡るため「一機種では清掃できるエリアに限界がある」などを理由に、未だに多くの企業ではロボットの導入に踏み切れていません。

これに対し BEP クリーンは、メーカーや機種により異なる機能や性能を持つロボットを任意に組み合わせ、ひとつのユーザーインターフェースで、かつ遠隔で統合管理・運用できるため、時々のオフィス環境やスペース、予算に応じて最適な清掃業務の体制構築を可能にしました。

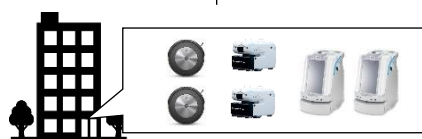
■オフィス向けロボット清掃ソリューション「BEP クリーン」の特長

- ・コストパフォーマンスに優れ、狭い箇所を得意とするBtoC向け、高パワーで広面積に対応する BtoB 向けのロボットを組み合わせることで、オフィス環境やスペースに最適な清掃体制を実現
- ・複数フロアへの複数台設置や、ハードフロア、カーペットなど清掃面(床材質)に合わせたロボットを採用することで、より細やかな清掃品質を実現
- ・ひとつのインターフェースで遠隔運用できるため、管理担当者や清掃スタッフの負担を軽減
- ・清掃結果をデータ化、可視化できるため、季節や状況に合わせた清掃プランを提案、設定できる

「BEP クリーン」運用イメージ



ロボット掃除機の登録から清掃予約、作業状況の把握や清掃結果レポート受取を遠隔で



大規模店舗、オフィスなど広いスペースや複数フロアは複数台で分担



多数ある部屋や店舗もひとつのインターフェースで状況確認



面積や床材にあわせて最適なロボット掃除機を配置

「BEP クリーン」適用機種

メーカー	機種	製品外観	製品の特長
	ロボット掃除機 「ルンバ」		世界シェア No.1※を誇るロボット掃除機。コードなどの障害物を回避しながら確実に清掃を完了。 ※(株)富士経済「グローバル家電市場総調査 2021」ロボット掃除機世界生産台数 2020 年実績
	除菌・清掃 ロボット 「CL02」		一度の充電で最大 3,000m ² を清掃。速度最大4km/h を誇り、清掃以外に除菌機能やエレベーター連動機能も。
	複合型 サービスロボット 「Toritoss」		清掃だけでなく、警備や案内の機能を併せ持った複合型サービスロボット。自動充電とスケジュール機能を備え、人がいる時間帯も稼働可能。

今回トライアルサービスを開始する「BEP クリーン」は、自社のデバイス統合プラットフォーム「Blue Earth Platform[®](以下 BEP)」をベースにしており、複数台のロボット掃除機の清掃エリアや稼働スケジュールの設定・変更、定期的な清掃の実行、清掃結果のレポート出力などを BEP クリーンのインターフェースひとつで統合管理・運用できます※3。

「BEP クリーン」トライアル企業の募集について

以下の専用ホームページからお問い合わせください。追って担当者よりご連絡いたします。

<https://www.blue-i.co.jp/solution/office/6423/>

※1.「BEP クリーン」は、BEP が持つ機能のうち、清掃業務に必要な機能やデバイスをパッケージにしたもので、タイプの異なる複数のロボット掃除機と、エレベーターや自動ドアなどを制御するビルシステムの連携が可能です。人とロボットが業務を分担することで、快適なオフィス空間を実現します。



※2. BEP クリーンで管理・連携できる業務は機種により異なります。

※3. Blue Earth Platform[®](BEP)は、ミッションをベースに複数のドローンやロボット、各種デバイスを遠隔・目視外で自動制御・連携させることができる、ブルーイノベーション独自のデバイス統合プラットフォームです。複数のドローンやロボットを BEP で統合管理し、さらに各種OSやシステムと連携させることで、単体では成し得なかった広域での任意・複数のミッションを同時に遂行します。詳細はこちら(<https://www.blue-i.co.jp/technology/bep/>)をご覧ください。



■会社概要

ブルーイノベーション株式会社(東京都文京区)

1999年6月設立。複数のドローン・ロボットを遠隔で制御し、統合管理するためのベースプラットフォームである Blue Earth Platform(BEP)を軸に、以下ソリューションを開発・提供しています。

<http://www.blue-i.co.jp/>

- ・点検ソリューション(プラント・工場・公共インフラなどのスマート点検、3Dモデル化など)
- ・物流ソリューション(倉庫内在庫管理、物流など)
- ・オフィスソリューション(警備・防犯、監視、清掃など)
- ・教育ソリューション(社内人材育成、子ども向けプログラミング教育など)

【本リリースに関する問い合わせ先】

ブルーイノベーション株式会社 PR マーケティング部

TEL:03-6801-8781 E-mail:press@blue-i.co.jp